

地域経済の活性化

IR施設内で使用する農水産物・飲料・事務用品、そしてビルメンテナンス・物流サービスといったさまざまな分野において、地元での調達が続行的に行われると考えられ、本県の企業にとって非常に大きなビジネスチャンスとなることが期待されます。

海外IRでの調達事例

IRの大部分は、ホテル、レストラン、国際会議場など、ビジネス客やファミリー層向けの施設であるため、調達が必要となる品目やサービスは多岐にわたり、その数量も大きな規模となります。ここでは、海外IRの事例をご紹介します。

ホテルでの使用物品・サービスの事例(年間)

- 45万個のシャンプー、コンディショナー
- 60万個のせっけん
- 1,350万㎡のカーペットの清掃
- 97万枚のベッドシートと125万枚の枕カバーの洗濯



食料・飲料の調達事例(年間)

- 12万個のカキ ● 110万個の卵
- 19トンの苺 ● 87万個のパン
- 6.5万kgのローストビーフ



九州・長崎IRの主な取り組み

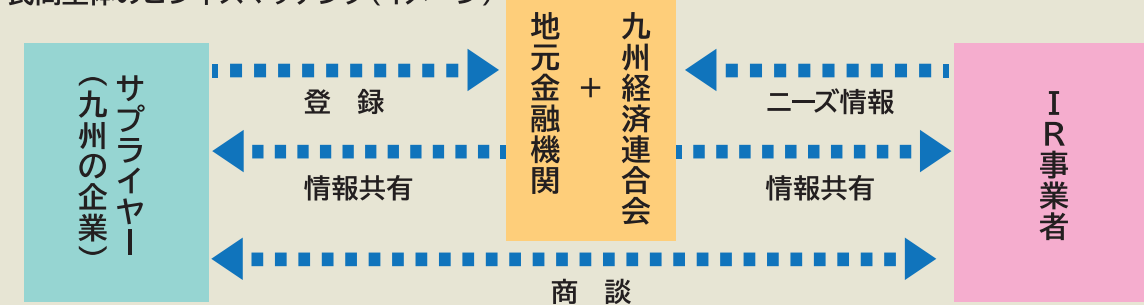
令和2年10月に開催された九州・山口各県知事と経済団体の代表者からなる九州地域経済会議において、「九州IR推進協議会」の設置が承認されました。

IRがもたらす高い経済効果を佐世保市・県内はもとより、九州全体に波及させるため、九州経済界、行政、議会が一体となり、地元調達促進に向けた検討を進めます。

九州IR推進協議会の活動内容

- ① 地元調達促進に向けたイベント・セミナーなどの開催
- ② 地元調達促進に向けたビジネスマッチングのスキーム検討(事業者との双方向対話)

民間主体のビジネスマッチング(イメージ)



特集 九州・長崎IRの実現に向けて

IR(特定複合観光施設)とは、老若男女を問わず家族で楽しむことができるテーマパーク、劇場、映画館、ショッピングモール、温泉施設、スポーツ施設、会議場、展示施設、ホテルなどにカジノ※を含んだ施設です。

県では、交流人口の拡大や新たな雇用の創出、地域経済の活性化、ひいては定住人口の増加が期待されるIRの誘致を進めています。

※IRに占めるカジノの面積は施設全体の延べ床面積の3%以下に制限されます

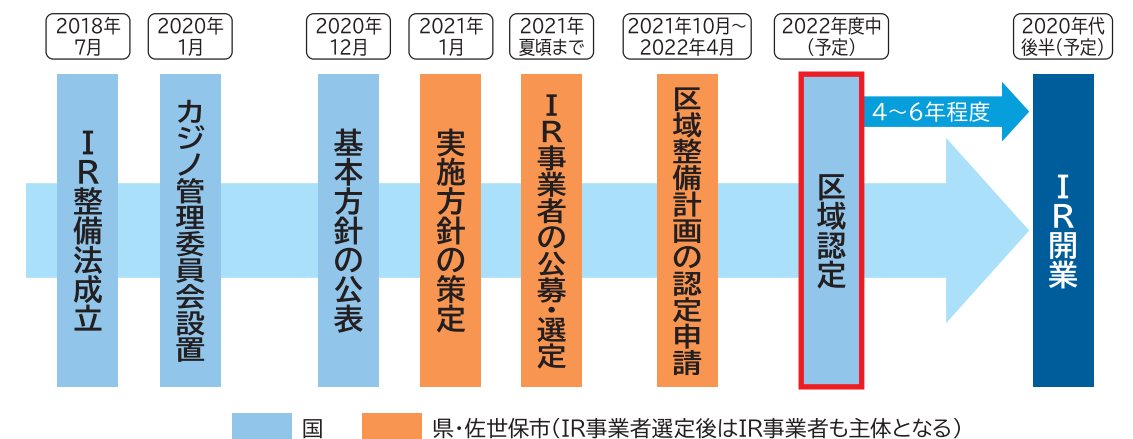
IR候補地



- IR候補地は「ハウステンボス」に隣接
県・佐世保市・ハウステンボスはIR候補地(31ha)の確保について基本合意済み
- 公共ハーバー・マリーナ(約2.3haの港)も一体的な活用が可能

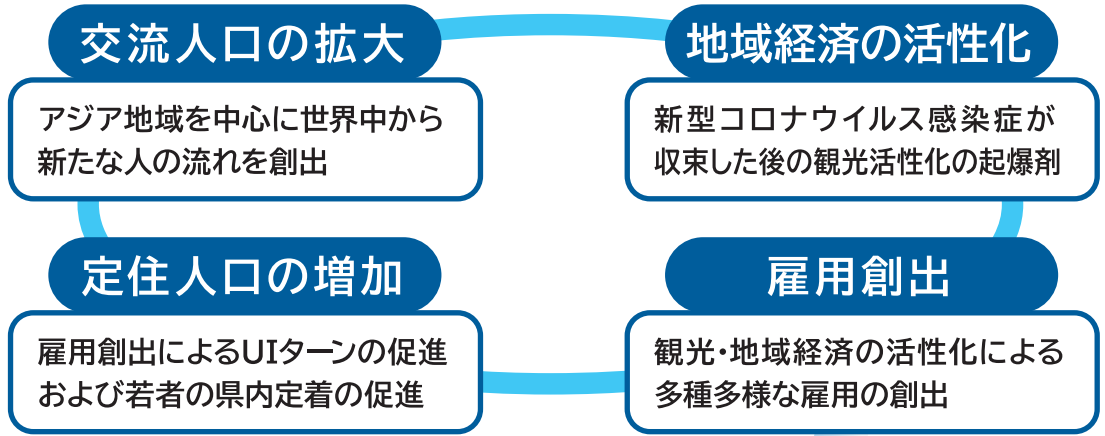
IR開業までの想定スケジュール

令和3年1月からIR事業者の公募手続きを実施しており、夏頃までに選定する事業者と共同して作成する区域整備計画を国へ申請し、2020年代後半の開業を目指します。



九州・長崎IRの目指す姿

IRは、関連する業種が多岐にわたる裾野が広い産業です。建設、輸送、観光・レジャーなど、地域の多様な産業と結び付き、さまざまな面で大きな波及効果が期待されます。



雇用創出の例

施設の建設時はもちろんのこと、開業後も良質で多様な雇用の場が生まれることが想定されます。また、地場産業が活性化することによって、従来よりも高賃金の雇用体系が生まれることが期待されます。

想定される雇用の例

IR内各種施設で、専門職を含むさまざまな職種が求められることが想定されます。

- 国際会議場 
- 展示場・ショッピングモール 



海外IRでの雇用の例

- ホテルマネジメント
- 劇場プロダクション
- アトラクションの企画・運営
- イベント企画
- 小売マネジメント
- 営業・マーケティング
- 設計・デザイン
- 建設・建築デザイン など

魅力ある仕事がたくさん生まれ、若者が活躍できる場が増えようばい




長崎県知事 中村法道


IRの整備については、IR事業者を夏頃までに選定し、事業者とともに、国に申請する区域整備計画を作成するなど、今年重要な1年となります。今後とも、県民の皆さんのご意見を伺いながら、佐世保市はもとより九州各県や経済団体など関係皆様方と一層の連携を図りながら、九州・長崎IRの実現に全力を注いでまいります。

懸念される事項への対策

IR誘致により懸念されるギャンブル依存症や治安維持のための対策についてご紹介します。

国が法律で定めた主な対策

国はIR整備法により、以下のような対策を取ることを定めています。

<h3>依存症対策</h3> <p>本人確認 ● マイナンバーカードによる</p> <p>回数制限 ● 7日間で3回、および28日間で10回</p> <p>入場料 ● 6,000円/回</p> 	<h3>青少年対策</h3> <p>入場制限 ● 20歳未満は禁止</p> <p>広告・勧誘制限 ● 入場禁止の旨を表示 ● 区域外での広告禁止</p> 
<h3>治安対策</h3> <p>入場制限 ● 暴力団関係者は禁止</p> <p>治安維持 ● 犯罪発生を予防 ● 周辺秩序の維持</p> 	<h3>犯罪防止対策</h3> <p>事業者の廉潔性 ● 免許制 ● 徹底的な背面調査</p> <p>マネーロンダリング(資金洗浄)防止 ● 疑わしい取引は届出義務</p> 

九州・長崎IRの主な取り組み

九州・長崎IRでは、懸念される事項を最小化するため、国の対策に加え、さらなる取り組みを進めることとしています。その一環として、昨年11月11日、官民の幅広い分野の関係者が参画する「九州・長崎IR安全安心ネットワーク協議会準備会」を設置し、第1回の会議を開催しました。

この会ではIRが整備されることを想定して、地域周辺における安全・安心の確保、快適な生活環境の整備に向けた検討を行っていきます。

九州・長崎IR安全安心ネットワーク協議会準備会

部会	部会の目的(役割)	
依存症対策部会	● 発生予防、進行予防、再発予防	
青少年・治安等対策部会	青少年	● カジノ入場規制の徹底 ● 教育機関との連携 ● 地域等との連携
	治安	● 防犯環境の整備 ● 住環境の保持 ● 関係団体との連携 ● テロ対策
	組織犯罪	● 暴力団等反社会的勢力の排除 ● マネーロンダリング対策



専門家の皆さんが、懸念される事項について話し合ってくださいているのね

